

地震防災教育 家庭の備えから

防災・減災

発行所：はやぶさ地防会
 編集者：代表者 高橋 賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7
 (渋川福祉センター内)
 TEL 0561-51-2878
 FAX 0561-51-2879



2023/02/28

（とちかくもあなた
 仕せのとしの暮）
 江戸期の俳人小林
 一茶が俳の瀬に詠ん
 だ故郷の信州 柏原
 で暮らして五十六歳に
 なった年で、一歳の長女
 さとを天然痘で六月
 に亡くしていた。
 あなた任せは他力本
 願を旨とする浄土真
 宗の言葉で、阿弥
 陀の力にすがり、
 おまかせするとの意。
 ニニ三年が暮れる。
 思い返せば多くの子が
 天に召されぬ。認定



2023/02/28

このも園の園児が通園バスに
 取り残され、執中荘で亡くなる。
 親が幼い子を車に放したまことに
 し死なせてしまった
 こともあった。

遠くウクライナでは、
 戦争で多くの子
 どもが犠牲に。
 防空壕の中で
 多くの子どもが死
 にたくないとい泣き
 じぎる子どもの映
 像もある。二茶
 年うすとも、仏也
 神はすかやたく
 なることは多かた
 園一本は負し
 保神はすかや
 園一本は負し
 保神はすかや
 た俳諧にも通
 あ歴した。



2023/02/28



2023/02/28

柏井保育園

きこが元氣
 なころの正月
 の句が有名
 を目出度
 もらう位の
 おらが春
 ほどの
 幸助がまよ
 ち水が安ら
 心境あり
 それか饒
 新年であれ
 ぼと思ふ。



2023/02/28



2023/02/28